

木々がきれいな緑色に染まり、暖かさも肌が汗ばむほどの気温になり、半袖姿が多く見られるような季節になりましたね。気温上昇とともに、気をつけたいのが食中毒などです。調理をする際はしっかりと加熱をして頂くようにしてください。また、外遊びをする機会が多くなります。手洗い・うがいを習慣づけて予防してください。

5月28日の親子遊びの広場では、保育所の園庭で外遊びを行いました。その日は肌寒かったのですが子どもたちは、そんなお構いなしに楽しく砂遊びやブランコにのったり、グラウンドに円を描いてケンパーをして楽しく遊びました。6月4日にも外遊びをして、親子でしっぽ取りゲームなどをして楽しく遊びました。

ここにこ学級では、6月10日に保健福祉センターのみなくるホールにて成長を促す運動と言うことで、体の機能を考えて障害物を作りサーキット遊びをしました。3歳までのお子さんは、最初上手いかわなくても、2回・3回とくり返し遊んでいくと山を上手に登れたり、わっこを飛べる事が出来るようになり上達していました。4歳にもなると、それまで経験している事も増えているので、登ったり、飛んだり、すんなりとできて自信もついていました。

運動能力は、経験が一番です。幼児期から体を活発に動かすことはとても大切な事です。また、「できる！！」といった気持ちが芽生えて自信にも繋がり、心も成長できます。

【体を動かすこと=元気になる。病気になりにくい体。自分に自信がつく。】

危ないからといって、何でも制限すると運動能力、子供の自信もなくしかねません。公園などで遊ぶときは、大げがにつながらない様に見守りながら、大いに体を動かして、外遊びを楽しみましょう。

## 遊びに来ませんか？

### 【ふれあいルーム】

支援センターでは、親子の皆さんと一緒に遊ぶ場所やお話し出来る場所として支援センター室を開放しています。曜日については、月曜日から木曜日 8時30分から17時までです。

(月2回、都合により午後からの使用となりますので、事前に上記の電話にお問い合わせください)

支援センター室は幾寅保育所内にあります。天気が悪い日が続いて家にいる・・・遊ぶ場所がない・・・いつも家ばかりで気分転換に！という親子の皆さん、お友達を誘ってどんどん支援センター室に遊びに来てくださいね。

## 保育所の元気な子どもたち

幾寅保育所では、交通安全意識を高めるために、毎月1回交通安全指導を行っています。6月10日には、右側通行と信号のない道路の横断について実技指導を行い、大型トラックが頻繁に通る中、子どもたちは真剣な顔で左右確認をして横断し、右側の歩道を2列になって上手に歩いていました。



幾寅保育所



金山保育所

金山保育所では、天気が良くて暖かい日には、近くの神社山へ散歩に出掛けたり、保育所庭園の砂場やすべり台、ブランコ、ジャングルジムなどで元気に遊んでいます。8人の子どもたちはいつも仲良く遊んでいます。